

# 学習・教育目標 準学士課程



独立行政法人 国立高等専門学校機構

大分工業高等専門学校

National Institute of Technology, Oita College

教育目的「人間性に溢れ国際感覚を備え、探究心、創造性、表現能力を有する技術者の養成」

## ■ 準学士課程で養成する人材像

1. 5年間の一貫教育により、深い専門の学芸と、豊かな教養及び高度な専門技術を身につけた技術者
2. 対象の本質を理解し分析する能力と、モデル化し総合する能力を備え、チームにあっては協調し互いに高め合うことのできる、専門基礎技術力と教養基礎力に裏打ちされた実践的技術者



技術者が培うべき資質や能力		準学士課程における到達目標	到達目標の具体的な内容	評価方法	
A	愛の精神	A1	自ら考える力を身につける	(1) 物事を多面的に考察するために必要な基礎知識を有すること (2) 論理的に自らの考えを構築することができること	社会系必修科目を修得
		A2	技術者としての倫理を身につける	(1) 人や自然・社会が相互につながり合っていることを理解していること (2) いたくしみの心を持ち、相手の立場に立って考えることができること	特別活動を履修
B	科学や工学の基礎	B1	数学、自然科学の力を身につける	(1) 数学の基本的な問題が解けること (2) 自然科学の基本的な問題が解けること	数学、自然科学、 体育系の必修科目を修得
		B2	情報技術、専門工学の基礎を身につける	(1) 専門性に即して問題を掘り下げる上で土台となる情報技術と専門基礎知識があること	情報技術系、専門の必修科目を修得
C	コミュニケーション能力	C1	表現する力、ディスカッションする力を身につける	(1) 自ら表現したいことについて第三者が理解できるように表現できること	国語系の必修科目を修得
		C2	英語を用いてコミュニケーションできる力を身につける	(1) 英語で表現された文章を理解でき、英語による簡単な作文ができること	英語系の必修科目を修得
D	技術者としてのセンス	D1	探究心、分析力、イメージ力、デザイン能力を身につける	(1) 技術的対象に対して、計測測定を行い、問題を分析することができること (2) 問題を深く掘り下げる努力ができること	必修の実験・実習、卒業研究を修得
		D2	協力して問題を解決する力を身につける	(1) チームで問題に取り組む体験を得ること	PBLに対応する実験・実習、または校外実習単位を修得
E	専門工学の活用	<p>※準学士課程では、Eについて具体的な到達目標は定めていませんが、将来、技術者としてより高く羽ばたけるように、Eの力の修得にも各自で取り組んで下さい。</p> <p>なお、専攻科では、Eの力を修得するための科目を準備しています。</p>			